

事業評価調書

◎基本情報

| | | | | | | | |
|-------------|---|--|-----------------------------------|-----------------|-------|--------------|------|
| 年度 | 令和3年 | 会計コード | 10 | 一般 | 事業コード | 21160 | |
| 事業名 | スポーツ事業助成費 | | | | | | |
| 評価担当課 | 所属名 | ス)スポーツ部 企画事業課 | | | | | |
| | 課長名 | 深井 貴広 | 担当者名 | 宮本 亮 | 電話番号 | 011-211-3044 | |
| 施策名 | 主 | シティプロモート戦略の積極展開 | | | | | |
| | 副 | | | | | | |
| アクションプラン | ○ 対象 ● 対象外 | | 戦略ビジョン | ○ 対象 ● 対象外 | | | |
| 事業の性質 | ● 経常経費 ○ 臨時的経費 | | | | | | |
| | ○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理 | | | | | | |
| 事業内容 | 実施形態 | ○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他 | | | | | |
| | 目的 | 短期 | 補助金の支出により、各種スポーツ大会の開催や関係団体の活動を促進。 | | | | |
| | | 長期 | 各種スポーツ大会やイベントの開催により、スポーツ振興が図られる。 | | | | |
| | 取組内容 | 各種スポーツ大会及びイベントへの補助金 【概要】①札幌市民スポーツ大会 ②北海道を歩こう ③札幌マラソン大会 ④宮様スキー大会国際競技会 ⑤札幌市長杯荒井山サマージャンプ大会 ⑥札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会 ⑦札幌市長杯大倉山サマージャンプ大会 ⑧札幌国際スキーマラソン大会 ⑨札幌市長杯スノーホッケー大会への補助金 | | | | | |
| 実施結果 | 本市の目指す「スポーツ元気都市さっぽろ」を実現するため、市民のスポーツ実施率及びウインタースポーツ実施率の向上を目的に、各種スポーツ大会等への補助金を支出した。 | | | | | | |
| 事業実施における工夫点 | 限られた予算を有効に活用するため、これまでも段階的に補助額の削減を行なってきており、大会等を運営する各団体において、収入減を補填するための増収を目指すとともに大会規模を維持するため、費用対効果を高める工夫を行っている。 | | | | | | |
| 対象者 | 市民全般 | | | 開始 | 0 年度 | 終了 | 0 年度 |
| 関連法令・条例・要綱等 | スポーツ基本法、札幌市補助金等の事務取扱に関する規定等 | | | | | | |
| 他都市の状況 | 他都市においても各種大会に対して補助を行っている。 | | | | | | |

◎事業費

(単位:千円)

| | 令和2年度決算 | 令和3年度予算 | 令和3年度決算 | 令和4年度予算 |
|------------|---------|-----------------|---------|---------|
| 事業費 | 30,799 | 38,000 | 30,911 | 38,000 |
| うち特定財源 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人工 | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.8 |
| 人件費 | 5,760 | 5,760 | 5,760 | 5,760 |
| 計(事業費+人件費) | 36,559 | 43,760 | 36,671 | 43,760 |
| 事業費の内訳 | 令和3年度決算 | 各種大会補助:30,911千円 | | |
| | 令和4年度予算 | 各種大会補助:38,000千円 | | |

◎検証(振り返り)

| | | | | | |
|------------------------------|--|---|-----------------|---------|--|
| 活動指標1 | 指標名 | スポーツ実施率(20歳以上・週1回以上) | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度予定 | 令和3年度実績 | 令和4年度予定 | |
| | 54.90% | 65.00% | 57.70% | 65.00% | |
| 活動指標2 | 指標名 | | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度予定 | 令和3年度実績 | 令和4年度予定 | |
| | | | | | |
| 成果指標1 | 指標名 | | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和3年度実績 | 令和4年度目標 | |
| | | | | | |
| 成果指標2 | 指標名 | | | | |
| | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和3年度実績 | 令和4年度目標 | |
| | | | | | |
| 項目 | 判定 | 理由 | | | |
| 事業の成果 (目的をどの程度達成できたか) | A | 各大会に対する協賛企業の撤退や協賛金額の減少により大会運営が非常に厳しい状況にあり、運営主体者は運営の効率化を推し進め、無償ボランティア導入などの対策を行っている。これらの大会に補助を行うことで、大会を継続し、スポーツの普及振興に寄与している。 | | | |
| 事業規模 (事業ボリュームは適切か) | A | 大会運営者において、参加者収入の確保を図るとともに経費削減を行い、多くの市民が参加できる大会規模を維持するため、費用対効果を高める工夫を行っている。 | | | |
| 事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か) | A | 本市のスポーツ実施率の向上を実現するために、各種スポーツ大会を主催し、市民がスポーツをする場としての市内体育施設及び健康増進施設等の管理運営費の一部を補助している。また、各団体が主体となって大会運営及び団体運営等を行っている。 | | | |
| 対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか) | A | 各種大会に、スタッフやボランティアとして多くの市民が参加し、大会運営に携わっており、大会運営者において、参加者、観戦者及び運営者より寄せられた意見について検討を行い、参加者満足度向上に繋げるための工夫を行っている。 | | | |
| 市民参加の実施 | <input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 | | 市民参加結果への対応 | | <input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映 |
| 今後の改善点 | 参加費の値上げは参加者の減少や大会の魅力低下に繋がるため、新たなスポンサー発掘による資金確保等を行う必要がある。 | | | | |
| 前回の評価 | ○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし | | | | |
| 今年度取り組んだ見直し内容 | 競技団体等の大会運営者は、コスト削減を行い安定運営を図っているが、業績悪化による大会スポンサーの撤退や協賛金縮小が相次ぐことから、取組は困難を伴っている。 | | 見直し効果額 (前年度) | 0 | 千円 |
| 今回の評価 | ○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし | | | | |
| 評価の理由 | 参加費の値上げや新たなスポンサー発掘による資金確保、コスト削減により補助を必要としない大会運営が望ましい。しかし、不況による収支悪化やコスト削減は限界を超えており、当面は大会運営が維持できる補助を継続し、スポーツ実施率、観戦率の向上につなげていく。 | | | | |
| 次年度の取組の方向性・改善内容 | 事業内容 | <input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 より効率的な運営方法を検討しつつ、現在の事業規模は維持していく。 | | | |
| | 予算 | <input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 各主催者において補助金等が適正に処理されていることを確認しながら、今後も現在の予算規模は維持していく。 | | 見直し効果額 | 0 |